

第16回公明党埼玉県本部大会開催

公明党 斎藤鉄夫代表が参加して、新県代表に矢倉克夫参院議員が選出され、新県幹事長に安藤友貴県議が選出されました。

新たな決意で勝どきを行い出発いたしました。



SDGs3. すべての人に健康と福祉を

1. がん対策について

荒木 がん予防として乳がんの啓発活動をうかがう

答弁 40歳になった女性を対象に「無料クーポン券」と「がん検診手帳」を送付し受診勧奨と啓発を実施

荒木 市立医療センターのがん患者への相談支援体制をうかがう

答弁 がん治療の費用について、職場関係者との調整、アピアランスケアの相談など

荒木 緩和ケア病棟の現状をうかがう

答弁 コロナの影響により休止していたが、令和6年7月より、5階東側病棟10床で再開した。

荒木 がんになっても安心して生活し、尊厳をもって生きることのできる地域社会を実現することで、すべてのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指していただきますことを要望いたします。



SDGs12. つくる責任、つかう責任

2. 食品ロス削減にむけての取り組みについて

荒木 家庭での取り組みをうかがう

答弁 市民を対象にエコクッキング教室や生ごみのたい肥作り講習会などを開催

荒木 飲食店での取り組みをうかがう

答弁 彩の国エコぐるめ協力店事業への協力により食品ロス削減の取り組みを促進

荒木 食品ロス削減の推進は身近な気候変動対策として大変重要な取り組みです。廃棄物の発生抑制につながり、温室効果ガスの削減につながり、燃焼する処理コスト削減につながります。また、貧困や孤立など食料を必要とする家庭などへの支援へとつながります。そして食べること、食育につながり、無駄をださないことで、家計の負担軽減につながります。日常生活でのちょっとした配慮で食品ロスは削減できると考えます。市民一人一人が意識して取り組んでまいりましょう。

食品ロスを減らそう！

